

令和7年度中学生・高校生の科学・技術研究論文 「野口英世賞」募集要項

- 1 主 催 福島県教育委員会
- 2 応募資格 県内の中学校（含む中学部）・高等学校（含む高等部）の生徒
※中学校には、義務教育学校後期課程を含む。以下同じ。
- 3 募集の趣旨 科学技術の進展はめざましいものがあり、今日の豊かな社会を築くための大きな要因となっています。反面、資源の大量消費、自然環境の汚染などの問題も生じており、科学技術の在り方について正しい認識が求められています。
福島県教育委員会は、科学技術に関する生徒の意識と関心及び科学する心の育成を図り、明日の社会の発展を担う優れた人材を育成するため、中学校・高等学校の生徒を対象にして、科学及び技術に関するテーマに基づく研究論文を募集します。
- 4 研究論文の内容 科学・技術研究についての論文
【参考例】令和6年度最優秀賞論文テーマ
○高等学校（共同研究の部）
「めざせ！カンゾウ（甘草）の国内自給
～挿し穂の水耕発根実験、グリチルリチン酸含量分析、及び適環境条件の推定～」
福島県教育委員会のHPで、最優秀賞受賞論文を読むことができます。
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku73.html>
- 5 応募条件 (1) 前年度の本賞の募集期間終了（令和6年9月9日）まで未発表の論文とします。本賞以外の論文募集への応募の有無は問いません。
(2) A4判縦、横書きで書式は問わないが、資料等も含めて20ページ以内にまとめてください。
(3) 応募点数は、1個人（団体）について1点とします。
(4) 所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、論文に添付してください。
(5) 応募により、論文及び顔写真等の福島県教育委員会に関わる広報媒体（ホームページを含む。）等への掲載等について承諾したものとします。
- 6 提出先 中学生、高校生とも在籍している学校の先生に提出してください。

中 学 校 は	各学校から各市町村教育委員会を經由し福島県教育庁高校教育課へPDFデータで提出（県立、国立、私立中学校は、福島県教育庁高校教育課へPFDデータで提出）
高等学校は	各学校から福島県教育庁高校教育課へPDFデータで提出

※ 提出先 〒960-8688 福島市杉妻町2番16号
福島県教育庁高校教育課 「野口英世賞」論文募集係
電話 024-521-7772
メールアドレス k.koukouyouiku@pref.fukushima.lg.jp
- 7 募集期間 令和7年9月1日（月）～9月8日（月）（必着）
- 8 審査員

審査員長	福島大学 教授 柴崎直明				
審査員	福島大学 教授 兼子伸吾				
	福島大学 准教授 高安徹				
	郡山女子大学 准教授 影山志保				
	県中学校教育研究会理科部会長 菅野泰英				
	福島成蹊中学校・高等学校 校長 本田哲朗				
	県高等学校教育研究会理科部会長 亀田光弘				
- 9 賞

中 学 校					
個人研究の部	： 最優秀賞 1点	優秀賞 2点	入選 2点		
共同研究の部	： 最優秀賞 1点	優秀賞 2点	入選 2点		
高等学校					
個人研究の部	： 最優秀賞 1点	優秀賞 2点	入選 2点		
共同研究の部	： 最優秀賞 1点	優秀賞 2点	入選 2点		
- 10 発表 入賞者には、校長を通じてお知らせします。（令和7年11月下旬予定）
- 11 その他 中学生・高校生の科学・技術研究論文「野口英世賞」については、令和7年度の募集を最後に終了となります。